

女性白書2021

コロナ禍とジェンダー平等への課題

この1年、コロナ禍は女性により大きな打撃を与えてきました。日本のジェンダー平等の遅れが際立ち、かつてなく広範な人々が「女性の権利」を求めて立ち上がっています。本書は、コロナ禍があぶりだした諸問題の本質を、様々な分野からの報告で浮き彫りにするとともに、ケア・ジェンダー・民主主義、新自由主義、医療・雇用保障 etc.の視点から考察します。

「コロナ後」に、より持続可能でジェンダー平等な社会を再構築するための道しるべとしてご活用ください。

コロナ禍とケア・ジェンダー・民主主義——岡野八代

人の尊厳を踏みにじる新自由主義からの脱却を——石川康宏

コロナ禍で可視化された医療・雇用保障の脆弱さと政策課題—ジェンダーの視点から——伊藤周平

女性白書2021

コロナ禍とジェンダー平等への課題

日本婦人団体連合会編



★最新資料・統計 すぐに役立ちます！

- * 第5次男女共同参画基本計画（説明資料）
- * 提言「社会と学術における男女共同参画の実現を目指して—2030年に向けた課題」日本学术会议
- * 声明・2020年人権デーに寄せて「より良い回復へ—人権のために立ち上がろう」女性差別撤廃委員会
- * 改正・政治分野における男女共同参画の推進に関する法律 他

編集 日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

☎03-3401-6147 fax.03-5474-5585

発行 ほるぷ出版

★『女性白書2021』 3300円(+消費税) 10冊以上送料無料・割引有

申込書

『女性白書2021』

冊

送付先住所 〒

お名前

☎

fax